

指定管理者に関するモニタリングシート

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 8 年度)

施設の名称	東大阪市立野外活動センター 「自由の森なるかわ」	指定期間	4 年度～ 13 年度
施設所管所属	社会教育部社会教育センター	指定の方法	単体施設を指定管理
設置目的	自然の中で野外活動を通じて、市民の自然保護意識の醸成及び青少年の健全育成を図るとともに、市民が充実した余暇を過ごすことができるようにするため。		
施設内容・業務内容等	野外活動に係る指導、相談、指導者の養成及び研修。自然環境に係る学習機会の提供。野外活動の普及及び奨励。施設の維持管理、使用の許可及び使用の許可の取り消し、入場の制限等。		
指定管理者	株式会社Recamp	連絡先	03-6897-0760
人員体制	正規職員 3 人	パート・アルバイト 5 人	その他 0 人

2 管理運営状況等

年度		実績			今年度(予算)	次年度(見込)
		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度
管理形態		指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数		324	319	300	322	322
指定管理委託料(千円)		40,000	48,586	44,954	40,000	40,000
利用状況	1 例:年間利用者数(人)	5,806	6,123	5,569	補足説明	井戸ポンプ故障により令和7年11月末から約3週間、施設を休所した。
	2 例:利用登録団体数(団体)				補足説明	
	3 例:〇〇教室参加者数(人)				補足説明	

3 モニタリングの総括

施設ごとに定める評価事項((i)重視していた事項、(ii)要改善事項、(iii)期待水準・当初提案を大きく上回った取組、(iv)期待水準・当初提案を大きく上回った成果)及びチェックシートの評価から点数を算出し、下記のとおり評価する。

総合点が95点以上をS、80点以上94点以下をA、60点以上79点以下をB、60点未満をCとする。

4(i) 重視していた事項	6 点	/ 10点	総合評価	A
4(ii) 要改善事項	-6 点	/-10点		
4(iii) 期待水準を大きく上回った取組	3 点	/ 5点		
4(iv) 期待水準を大きく上回った成果	0 点	/ 5点		
5 チェックシートの総括	78 点	/ 80点		
上記の合計(総合点)	81 点	/100点		
総評 (全体評価や今後の課題)	井戸ポンプの故障等により利用者は減少したが、「アンケート調査」においても、サービスの提供等について高い評価を得ている。今後、地域団体との連携や、地元ボランティア等の積極的な受け入れを図る中で、市内利用者の更なる増加が図れるよう引き続き期待している。			

4 施設ごとに定める評価事項

下記(i)～(iv)の項目は、施設の状況に応じ、所管所属において自由に設定
(所管所属の評価がモニタリングの総括に反映)

(i) 所管所属が特に重視していた事項

評価対象年度(R7年度)において 特に重視していた事項・取組	施設所管所属コメント	評価点
利用者満足度の向上に向けた取組	カプトムシやクワガタムシ探しを通じた、自然環境 体験学習を親子向けに行っていることが評価でき る。	3
自主事業やイベントの企画・運営	会議室を活用した、木工クラフトやお絵描きコー ナーの設置は、悪天候時の利用者に喜ばれてい る。	3

／5点

／5点

<評価基準>

5点:大変よくできている
(目標をはるかに上回る達成)
4点:よくできている
(目標を上回る達成)
3点:できている
(おおよそ目標どおりの達成)
2点:目標・要求水準には達していない
が、取組は大いに評価できる。
1点:目標・要求水準には達していない
が、取組は少なからず評価できる。
0点:目標・要求水準には達しておらず、
取組も評価できない。

(ii) 要改善事項

主な改善指示事項(過年度からのものを含む)	施設所管所属コメント (該当あればその内容を記載)	評価点
障害者雇用率の達成が図られていない。	雇用1名 障害者雇用率 0.64%との実績が挙 げられているが、公の施設の指定管理受託企業 であるので、更なる向上が望まれる。	-3
地域団体やボランティア団体等との連携が求められ る。	本市主催のウオーキングイベント開催時のトイレ、 休憩場所の提供や、「府民の森」の指定管理者と 日頃の連携を図っていることは評価できるが、学 生ボランティア活動の受け入れや市内の企業との 更なる連携が必要と考えている。	-3

／-5点

／-5点

<評価基準>

0点:改善し、求めていた状況・水準以
上になった。
-3点:改善しているものの、求めていた
状況・水準には達していない。
-5点:改善していない。

(iii) 期待水準・当初提案を大きく上回った取組

当初提案・期待水準を大きく上回った取組	施設所管所属コメント (該当あればその内容を記載)	評価点
	SNSを適切に活用し、施設の魅力を広く紹介したり、 空き室状況を掲示し、予約サイトに誘導する取 組を行っていることを評価する。	3

／5点

<評価基準>

5点:模範的かつ他施設への展開・波及
効果が期待できる取組である。
3点:大いに評価できる取組である。
1点:評価に値する取組である。

(iv) 期待水準・当初提案を大きく上回った成果(※当初提案(期待水準)比+10%超えのもの)

当初提案・期待水準を大きく上回った成果 ※当初提案(期待水準)比+10%超えのもの	施設所管所属コメント (該当あればその内容を記載)	評価点
	該当なし	0

／5点

<評価基準>

該当があれば5点、なければ0点

(配点対象外) その他特筆すべき事項

指定管理者による自主的な取組で評価に値す るもの、突発的な事象発生時の迅速な対応な ど、特筆すべき事項	施設所管所属コメント (該当あればその内容を記載)
	井戸水の断水時に、お客様に適切に連絡し混乱を招かな かったことは評価する。

配点対象外

5 チェックシートの総括

「個別評価」(自動表示):

S=不適当がなく「得点」が95%以上

A=不適当がなく「得点」が80%以上、

B=不適当がなく「得点」が60%以上

C=不適当が1個以上又は「得点」が60%未満

モニタリングの観点	施設所管所属のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項、課題に対する取組など
A 行政視点 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	S (97 %)	「自然の中での野外活動を通じて、市民の自然保護意識の醸成及び青少年の健全育成を図るとともに、市民の充実した余暇を過ごすことができるようにする」という野外活動センターの設置目的のため、市民ニーズに合致したプランの販売や会議室を無料開放し自然と親しむワークショップを行うなど、今後も事業の継続性が期待できる。また、雑草等をこまめに除草し、園内の環境整備に取り組んでいるところを評価する。
B 管理・運営 人員・施設の管理、会計処理等(再委託業務を含む)が適正に実施され、快適に利用できる施設環境が整備されているか？	S (99 %)	管理委託料や人的資源を効率よく使って、事業を進めていると評価する。また、園内の環境整備に優先順位をつけて計画的に進めており、利用者が快適に利用できるよう取り組んでいるところを評価する。
C サービス 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	S (100 %)	関連会社が運営する予約サイト「なっぷ」から、インターネットで予約できるようにしており、平等な利用の確保につながっている。職員に対し、計画的な研修を実施するとともに、職員のレベルアップに努め、利用者へのサービスの向上を図っている。また、ユニバーサルデザインを用い、施設にマッチしたわかりやすい案内表示への改善を行っている点などを評価している。
D 市民視点 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	S (97 %)	利用者アンケートやホームページに寄せられた利用者からの意見を分析し、職員間で問題意識を共有している。また、スポットクーラーの無料設置や、ホットカーペットのレンタルなど、利用者のアンケートによるサービス改善方策が講じられている。市民サービス拡充の観点から、当初の事業計画になかったことについても、工夫して様々な取組を行っていることを評価している。
E 効果・効率性 施設の効果を最大限発揮しようとするともに、管理経費の縮減が図られているか？	A (91 %)	青少年活動団体と連携を密にすることにより、この施設が持つ魅力を活かせるよう努めている点は評価する。また、令和5年度より再開している、社会教育センターが企画、実施する市民講座「アウトドアクッキング」について、指定管理者として協力して運営し、市民周知に努めていることを評価する。しかし、施設の立地上難しいとは思いますが、地域住民、学生ボランティアとの連携などを模索し、更なる活性化を図ってもらいたい。また、SNSの効果的活用により、施設の魅力の紹介を行っている。
F 法令等遵守 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	S (96 %)	労務管理や個人情報の取扱いについては、法令順守をしており問題はない。しかし、会社全体としての障害者雇用率の達成や情報公開については、引き続き課題を有している。